



2019年6月期 第4四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年5月13日

上場会社名 ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6090 URL https://humanmetabolome.com
 代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）菅野 隆二
 問合せ先責任者 （役職名）取締役 執行役員経営管理本部長 （氏名）長谷川 哲也 TEL 03-3551-2180
 四半期報告書提出予定日 2019年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2019年6月期第4四半期の連結業績（2018年4月1日～2019年3月31日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年6月期第4四半期	834	—	△365	—	△356	—	△359	—
2018年3月期	938	2.6	△140	—	△149	—	△156	—

- （注） 1. 包括利益 2019年6月期第4四半期 △363百万円（－％） 2018年3月期 △148百万円（－％）
 2. 2019年6月期は決算期変更により15ヶ月決算となっておりますので、対前年四半期増減率については記載しておりません。
 3. 2018年3月期については、通期の数値を記載しております。

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年6月期第4四半期	△61.57	—
2018年3月期	△26.92	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年6月期第4四半期	1,620	1,437	84.1
2018年3月期	1,921	1,752	89.2

（参考）自己資本 2019年6月期第4四半期 1,362百万円 2018年3月期 1,713百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	0.00	—	—	0.00	0.00
2019年6月期	—	0.00	—	—	—	—
2019年6月期（予想）	—	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年6月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年6月30日）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	950	—	△570	—	△580	—	△590	—	△100.92

- （注） 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無
 2. 2019年6月期は決算期変更により15ヶ月決算となっておりますので、対前年四半期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年6月期4Q	5,850,800株	2018年3月期	5,831,300株
② 期末自己株式数	2019年6月期4Q	34株	2018年3月期	34株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年6月期4Q	5,847,133株	2018年3月期4Q	5,815,090株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

当社の決算補足説明資料は、決算発表後遅滞なくTDnetで開示するとともに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第4四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第4四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	9
生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当社は決算期変更に伴い、当事業年度は15ヶ月の変則決算となっております。このため、前年同四半期との比較は行っておりません。

(1) 経営成績に関する説明

当第4四半期連結累計期間における世界経済は、米国・中国間などの通商問題の動向が懸念されたものの、米国・欧州を中心におおむね堅調に推移しました。国内においても、企業収益や雇用環境の改善等を背景として、緩やかな回復基調が継続しました。

当社グループが属するライフサイエンス業界においては、医療・介護の効率化に向け、予防医療や個別化医療を推進する動きが増え、健康管理等へのニーズが世界的に高まっています。

このような状況の中、当社グループでは、メタボロミクス事業において、学会への出展やキャンペーンといった販促活動を中心に受注拡大に向けた取り組みを継続するとともに、海外市場の拡大や新サービス展開等に注力してまいりました。

また、バイオマーカー事業においては、大うつ病性障害（以下「うつ病」といいます。）バイオマーカーの事業化に向けた技術開発や体制整備を継続するとともに、新たなパイプラインや関連ビジネスの検討に取り組みました。

これらの結果、当第4四半期連結累計期間の売上高は、メタボロミクス事業における受注は回復傾向にあるものの、上期に顧客の予算執行が低調であったこと等を背景に834,125千円となりました。一方、うつ病バイオマーカーの事業化に向けた研究開発や、メタボロミクス事業の更なる成長に向けた基盤強化に取り組んだこと等から、営業損失は365,268千円、経常損失は356,080千円、親会社株主に帰属する四半期純損失は359,986千円となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

なお、第3四半期連結会計期間より、従来の報告セグメントである「メタボローム解析事業」を「メタボロミクス事業」に名称を変更しております。

① メタボロミクス事業

当事業セグメントにおいては、前期に引き続き積極的な販促活動を展開し、製薬・食品分野等において大口案件の受注拡大に取り組んだ他、2018年4月及び10月にリリースした新サービスの受注獲得に注力しました。海外においても米国を中心に大口案件獲得に向けた取り組みを強化した他、欧州やアジア圏の市場拡大に向けた活動も活発に行いました。しかしながら、当第4四半期連結累計期間においては、前年同期のような大型案件の受注がなかったことや、上期の受注が低調であったこと等により、売上高は834,095千円、セグメント利益は238,748千円となりました。

なお、当社グループのメタボロミクス事業は、季節的な要因として多くの顧客の年度末にあたる第4四半期連結会計期間に売上高、利益ともに大きくなる傾向にあります。

② バイオマーカー事業

当事業セグメントにおいては、うつ病バイオマーカーの実用化・事業化に向け、測定メソッドの開発並びに臨床研究に向けた活動（臨床性能評価等）を継続しました。また、新たなパイプラインやバイオマーカー関連のビジネスの検討に取り組み、エクソソーム精製キット（研究用）の販売体制の構築等を行いました。この結果、売上高は30千円、セグメント損失は172,360千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第4四半期連結会計期間末における流動資産は1,376,249千円となり、前連結会計年度末に比べ386,730千円減少しました。これは、現金及び預金が257,135千円、売掛金が14,260千円、有価証券が100,190千円減少したこと等によるものであります。

（固定資産）

当第4四半期連結会計期間末における固定資産は244,427千円となり、前連結会計年度末に比べ86,059千円増加しました。これは、有形固定資産の減価償却累計額が41,281千円増加し、リース資産が114,674千円増加したこと等によるものであります。

（流動負債）

当第4四半期連結会計期間末における流動負債は144,189千円となり、前連結会計年度末に比べ22,151千円増加しました。これは、その他に含め表示している未払消費税等が減少、未払費用が増加したこと等によるものであります。

（固定負債）

当第4四半期連結会計期間末における固定負債は39,460千円となり、前連結会計年度末に比べ7,131千円減少しました。これは、リース債務が9,562千円減少したこと等によるものであります。

（純資産）

当第4四半期連結会計期間末における純資産は1,437,026千円となり、前連結会計年度末に比べ315,691千円減少しました。これは、資本金が6,503千円、資本剰余金が6,503千円、新株予約権が35,055千円増加したものの、親会社株主に帰属する四半期純損失359,986千円を計上したこと等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第4四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ257,135千円減少し、1,104,243千円となりました。当第4四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの概況は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは215,344千円の支出となりました。これは主に税金等調整前四半期純損失356,080千円、減価償却費63,683千円、株式報酬費用35,055千円の計上、売上債権の減少15,381千円、未払費用の増加34,683千円、未払又は未収消費税等の増減額20,713千円等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは47,791千円の支出となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出137,738千円、有価証券の償還による収入100,000千円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは3,455千円の収入となりました。これはリース債務の返済による支出9,452千円、株式の発行による収入12,908千円によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、当期より決算期（事業年度の末日）を3月31日から6月30日に変更するため、当期は2018年4月1日から2019年6月30日までの15ヶ月に係る連結業績予想を公表しております。

なお、2019年3月26日に公表した2019年6月期の連結業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第4四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,261,379	1,004,243
売掛金	220,334	206,074
有価証券	200,190	100,000
商品	14,829	17,669
仕掛品	2,402	5,836
原材料及び貯蔵品	9,568	13,994
その他	54,274	28,431
流動資産合計	1,762,979	1,376,249
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	21,735	22,540
工具、器具及び備品	325,880	332,209
リース資産	136,892	251,566
減価償却累計額	△344,778	△386,060
有形固定資産合計	139,730	220,256
無形固定資産	8,936	12,399
投資その他の資産	9,700	11,771
固定資産合計	158,367	244,427
資産合計	1,921,347	1,620,676
負債の部		
流動負債		
買掛金	66	54
リース債務	9,452	9,562
未払法人税等	7,510	9,484
その他	105,008	125,087
流動負債合計	122,038	144,189
固定負債		
リース債務	31,751	22,188
繰延税金負債	954	1,467
資産除去債務	13,885	15,805
固定負債合計	46,592	39,460
負債合計	168,630	183,650
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,454,687	1,461,191
資本剰余金	1,443,404	1,449,907
利益剰余金	△1,205,115	△1,565,102
自己株式	△67	△67
株主資本合計	1,692,909	1,345,928
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	20,196	16,429
その他の包括利益累計額合計	20,196	16,429
新株予約権	39,611	74,667
純資産合計	1,752,717	1,437,026
負債純資産合計	1,921,347	1,620,676

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第4四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	当第4四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	834,125
売上原価	256,032
売上総利益	578,092
販売費及び一般管理費	943,360
営業損失(△)	△365,268
営業外収益	
受取利息及び配当金	235
補助金収入	6,137
為替差益	4,776
その他	279
営業外収益合計	11,430
営業外費用	
支払利息	593
株式交付費	98
和解金	1,400
その他	150
営業外費用合計	2,242
経常損失(△)	△356,080
税金等調整前四半期純損失(△)	△356,080
法人税、住民税及び事業税	3,394
法人税等調整額	512
法人税等合計	3,906
四半期純損失(△)	△359,986
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△359,986

(四半期連結包括利益計算書)

(第4四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第4四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
四半期純損失(△)	△359,986
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	△3,766
その他の包括利益合計	△3,766
四半期包括利益	△363,753
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△363,753
非支配株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

当第4四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	△356,080
減価償却費	63,683
受取利息及び受取配当金	△235
支払利息	593
為替差損益(△は益)	△7,330
補助金収入	△6,137
株式交付費	98
株式報酬費用	35,055
売上債権の増減額(△は増加)	15,381
たな卸資産の増減額(△は増加)	△10,699
仕入債務の増減額(△は減少)	△12
未払金の増減額(△は減少)	2,496
未払費用の増減額(△は減少)	34,683
未払又は未収消費税等の増減額	△20,713
その他	25,852
小計	△223,364
利息及び配当金の受取額	909
利息の支払額	△593
補助金の受取額	5,679
補助金の返還額	△30
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	2,056
営業活動によるキャッシュ・フロー	△215,344
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△137,738
無形固定資産の取得による支出	△7,612
有価証券の償還による収入	100,000
その他	△2,439
投資活動によるキャッシュ・フロー	△47,791
財務活動によるキャッシュ・フロー	
株式の発行による収入	12,908
リース債務の返済による支出	△9,452
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,455
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,544
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△257,135
現金及び現金同等物の期首残高	1,361,379
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,104,243

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

当第4四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント		
	メタボロミクス事業	バイオマーカー事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	834,095	30	834,125
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	834,095	30	834,125
セグメント利益又は損失（△）	238,748	△172,360	66,387

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	66,387
全社費用（注）	431,656
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△365,268

（注）1. セグメント利益の全社費用431,656千円は、主に各報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

第3四半期連結会計期間より、従来の報告セグメントである「メタボローム解析事業」を「メタボロミクス事業」に名称を変更しております。

なお、セグメントの名称変更によるセグメント情報に与える影響はありません。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

第3四半期連結会計期間より、従来の報告セグメントである「メタボローム解析事業」を「メタボロミクス事業」に名称を変更しております。

また、当社は決算期変更に伴い、当事業年度は15ヶ月の変則決算となっておりますが、前年同期比は2018年3月期との比較を記載しております。

① 生産実績

生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第4四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	
	生産高 (千円)	前年同期比 (%)
メタボロミクス事業	4,608	116.7
合計	4,608	116.7

- (注) 1. 金額は、販売価格によっており、消費税等は含まれておりません。
 2. 上記の金額は、メタボロミクス事業のうち、試薬キットに係る部分を記載しております。
 3. その他メタボロミクス事業、バイオマーカー事業については、業務の性質上生産として把握することが困難であるため記載しておりません。

② 仕入実績

仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第4四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	
	仕入高 (千円)	前年同期比 (%)
メタボロミクス事業	23,113	124.4
合計	23,113	124.4

- (注) 1. 金額は、仕入価格によっており、消費税等は含まれておりません。
 2. 上記の金額は、メタボロミクス事業のうち、限外ろ過フィルターに係る部分を記載しております。
 3. その他メタボロミクス事業、バイオマーカー事業については、業務の性質上仕入として把握することが困難であるため記載しておりません。

③ 受注実績

受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第4四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)			
	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
メタボロミクス事業	855,012	85.1	198,135	111.8
バイオマーカー事業	3,030	140.9	3,000	—
合計	858,042	85.3	201,135	113.5

- (注) 金額は、販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。

④ 販売実績

販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第4四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	
	販売高 (千円)	前年同期比 (%)
メタボロミクス事業	834,095	89.1
バイオマーカー事業	30	1.4
合計	834,125	88.9

- (注) 金額は、販売価格で表示しており、消費税等は含まれておりません。